

いわき市立桶売小学校「学校だより」

おけうり

令和3年6月10日(木) 第10号 (発行者 校長 大木 淳)

<教育目標>

- ☆進んで学ぶ子ども(知)
- ☆健康でたくましい子ども(体)
- ☆みんなで助け合う子ども(徳)

<校章の由来>



外形は学校を取り囲む山々を表し、その内側には健やかな成長と社会貢献を願い、杉の若芽が描かれています。

学校園が本格始動しました

6月9日(水)に、例年お世話になっている永山さんと根本さんにご指導いただきながら、学校園に苗を植えました。植えたものは、サツマイモ、大根、かぼちゃ、枝豆です。

サツマイモは、苗の節々からさらに根が発達していくので、苗をまっすぐにしてしまうと収穫の時に深く掘らなくてはなりません。そこで、苗を寝かせて植えるのですが、永山さんから効率的にできる技を教えてくださいました。植える場所を決めたら、竹の棒を斜めにさして空洞を作ります。そこに苗を入れて上から土をかぶせる、という方法でした。実際にやってみると、あっという間に完成しました。

次に大根です。大根は種から育てるので、袋から2粒ずつ出して丁寧に植えていきました。予定では、1畝で終わるはずでしたが、種がたくさんあったので2畝植えました。

最後はかぼちゃと枝豆です。かぼちゃはつるを伸ばしてどんどん広がることを予想して、大きく間隔をとって植えました。畝が余ったところは、用務員の会田さんが持参してくれた枝豆を植えました。

まだまだ先のことですが「食べられないほど収穫できたらどうしようね」と子ども達にたずねると、「お父さんやお母さん、家族にも食べてもらおううれしいです」と答えてくれました。

永山さん、根本さん、暑い中ご指導いただきましてありがとうございました。

咳で広がる飛沫から身を守る 健康づくりは「歯の健康」から

— 保健指導を行いました —

6月7日(月)に2つのことについて保健指導を行いました。

1つめは、新型コロナウイルス感染症のことです。だんだん暑くなってきましたが、全員、マスクを当然のように着用しています。くしゃみ1回でどのくらい飛沫が広がるのか、蛍光剤とブラックライトを使って見てみました。咳の飛沫は、およそ5メートルと子ども達に話していましたが、もし、マスクをしていなかったら、間違いなく濃厚接触です。

2つめは、歯の健康に関することでした。磨き残しがあるところが自分でわかるように、薬を使ってピンク色に染め出します。2人とも、自分が思っているよりも染まっていたようです。その後は、養護の古沢先生と一緒に鏡を見ながら、根気よく歯ブラシを動かしていました。

リアルタイム線量測定システムの数値(校庭)
0.084 μ SV/h 6/10 13:30
(放射線モニタリング情報)
<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

桶売小学校 電話 0246-84-2230

Fax 0246-84-2240

在籍児童数 女子2名 計2名

<https://iwaki.fcs.ed.jp/桶売小学校>

